

フォルケホイスコーレ
～デンマーク生まれの
「大人のための学校」

2021.3.4 銭本隆行

錢本隆行（ぜにもと・たかゆき）

- 広島市生まれ、福岡市育ち。2006年から2015年までデンマークで暮らす。現在は札幌で家族と暮らす
- Education
 - 政治学士 1994
 - 社会福祉学修士 2016
 - 現在、博士課程後期
- Vocation
 - 時事通信社記者（東京都庁）
 - 産経新聞社記者（警視庁、大阪府庁、ニューヨーク支局）
 - 日欧文化交流学院（*Nordfyns Højskole*）学院長
 - 精神障害者生活訓練「利生院」
 - 日本医療大学認知症研究所

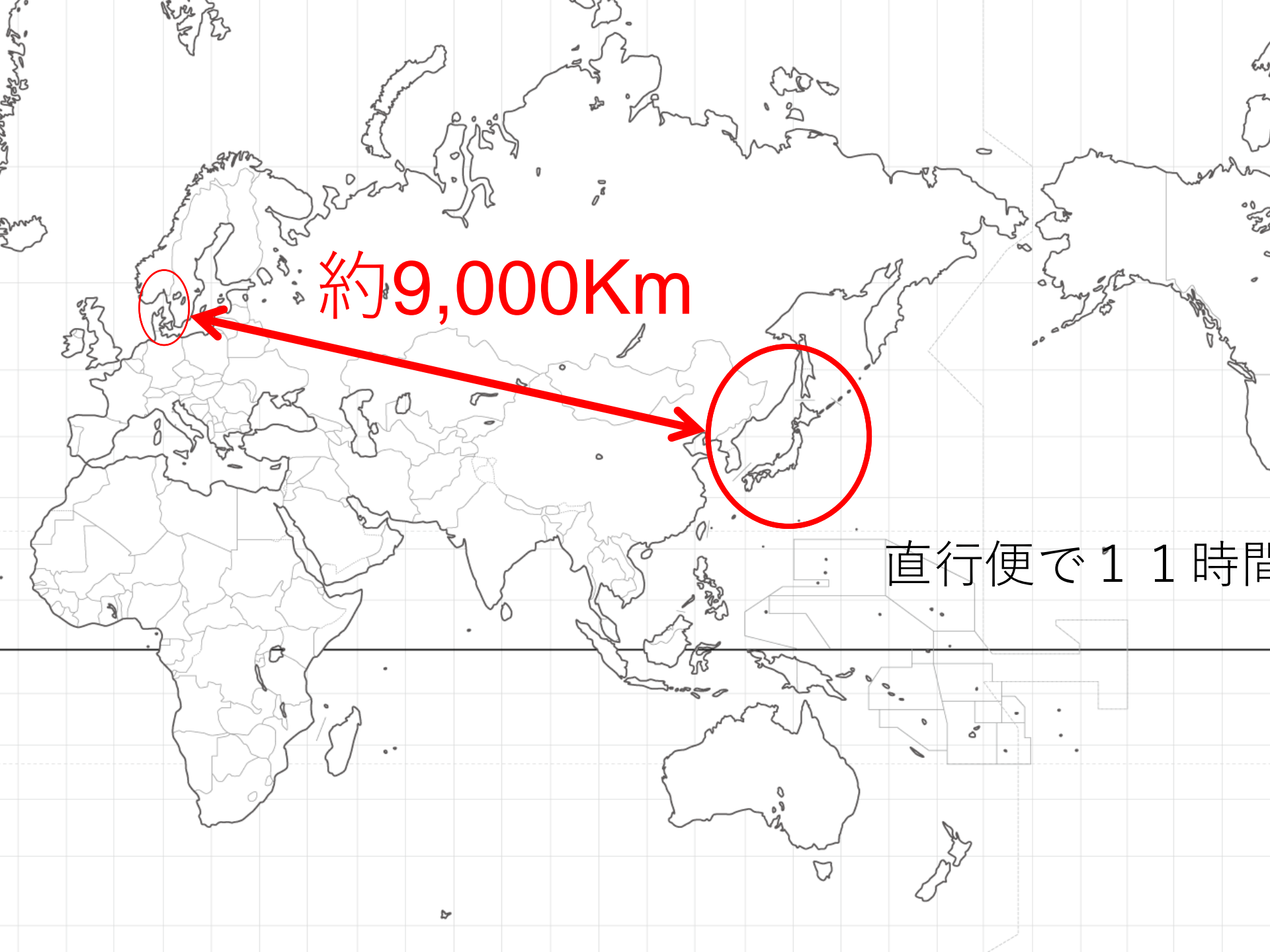
幸福度調査 1位

～デンマーク～

- ・ 国際連合（2012~14,16年）の
「[世界幸福度報告書](#)」
 - 日本は2016年53位
- ・ 米・ワールド・バリューズ・サーベイ（2008年）
 - 日本は43位。
- ・ 英・レスター大学（2006年）
 - 日本は90位

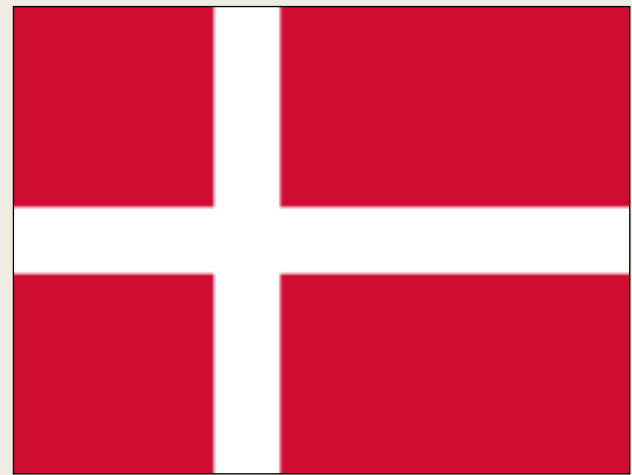
幸せな国とは？



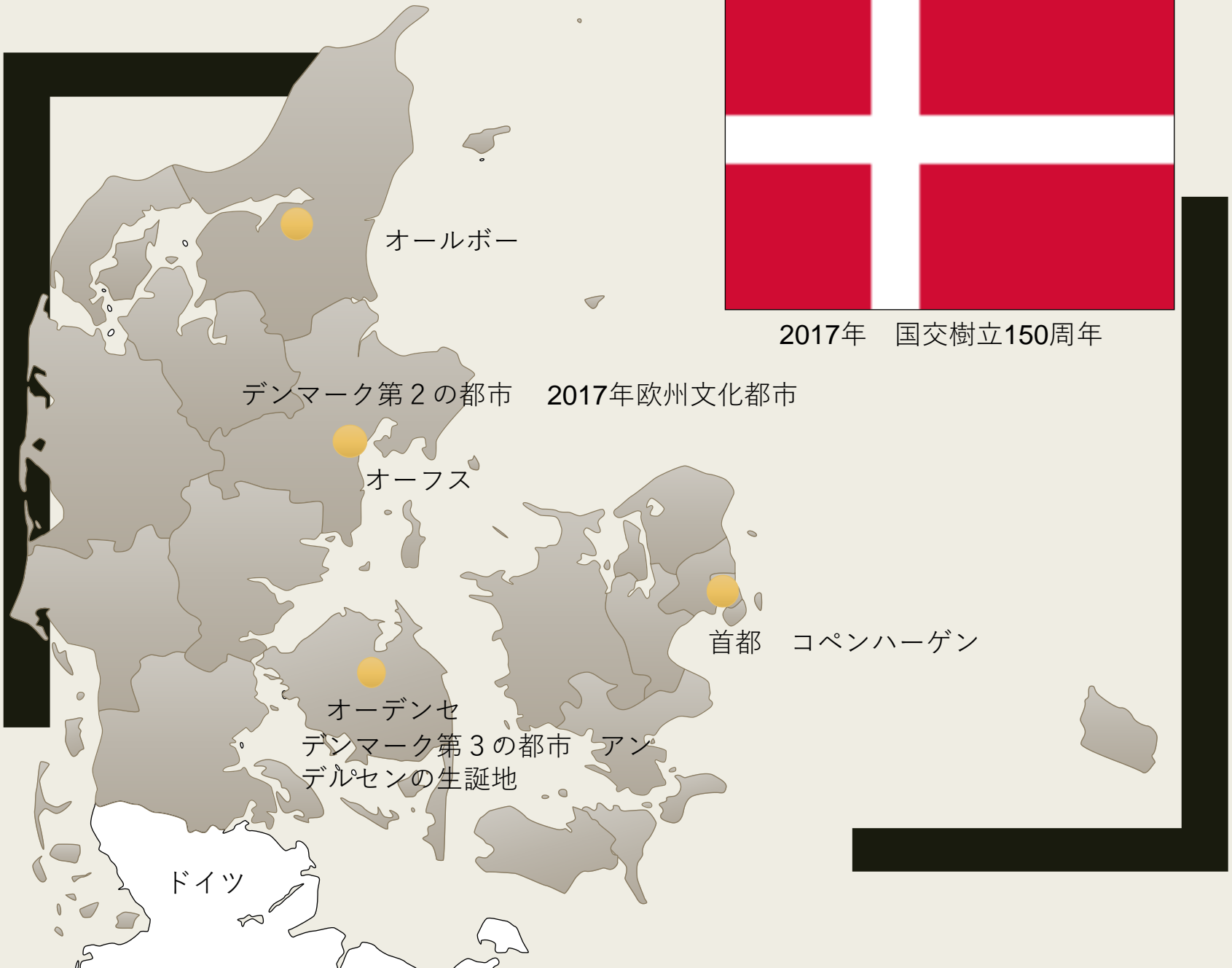


約9,000Km

直行便で11時間



2017年 国交樹立150周年



オールボー

デンマーク第2の都市 2017年欧州文化都市



オーフス

首都 コペンハーゲン

オーデンセ
デンマーク第3の都市 アン
デルセンの生誕地

ドイツ

< デンマークと日本の比較 1 >

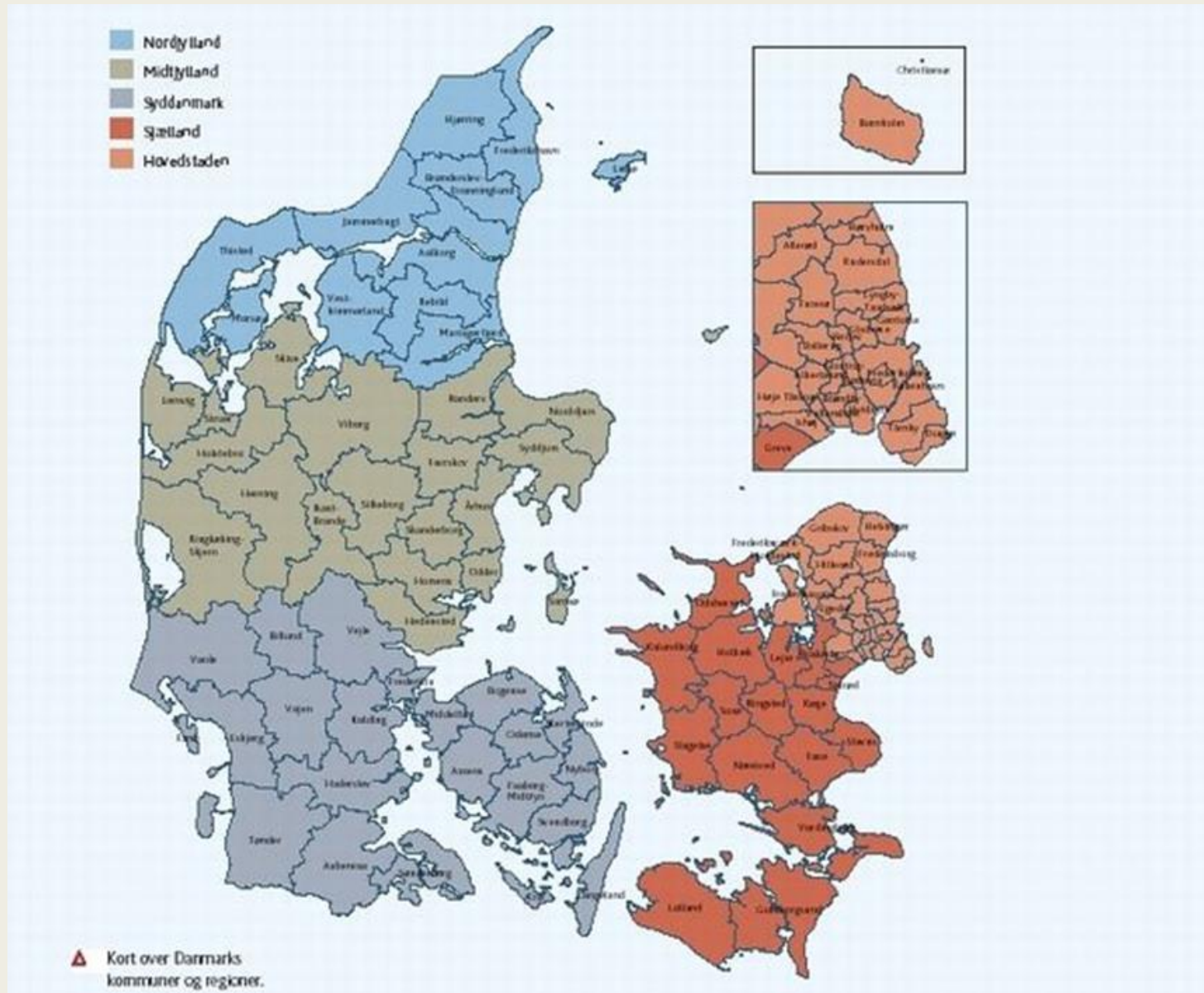
| |  デンマーク |  日本 |
|------------------|---|--|
| 面積 | 43,560 (km ²) | 377,873(km ²) |
| 人口 | 約577万人 | 約1億2671万人 |
| 宗教 | 福音ルーテル派 など | 神道、仏教 など |
| 選挙投票率 | 84.5%(2019年6月) | 53.6%(2017年10月) |
| | 統一地方選 70.8%(2017年11月) | 47.5% (2019年4月 市町村長・議選) |
| 義務教育以降の 高校進学率 | 約74% (うち高校という高校 61.3%) | 約98% |
| 大学進学率 | 約17% (高校卒業 直後) | 約54.8% (現役) |



5 REGIONER 5 レギオーン



DE 98 KOMMUNER

98コミュニティ



| |  デンマーク |  日本 |
|-------------|--|---|
| 平均寿命 (男性) | 79.5歳(2021) | 81.41歳(2020) |
| 平均寿命 (女性) | 83.6歳(2021) | 87.45歳(2020) |
| 高齢化率 | 19.97%(2019) | 28.7%(2020) |
| 出生率 (2020年) | 1.77 | 1.36 |



<家具>



<陶器>



デンマークが誇る

<建築>



<玩具>

<スポーツ>

デンマーク発祥



写真：Team Danmark, DBU, GYMdanmarkより



<アメリエンボー城とフレデリクス教会>



<マガレーテ2世 女王>

国民が愛する王室



<衛兵交替式>



<フレデリック 皇太子>

<政治>

- 一院制
- 179人
→グリーンランド／フェロー諸島から 各2名
- 女性の国会議員の割合 37.4%
(日本 衆議院 9.3%, 参議院 20.7%)



<国会議事堂>



国会に議席を置く
政党の女性党首

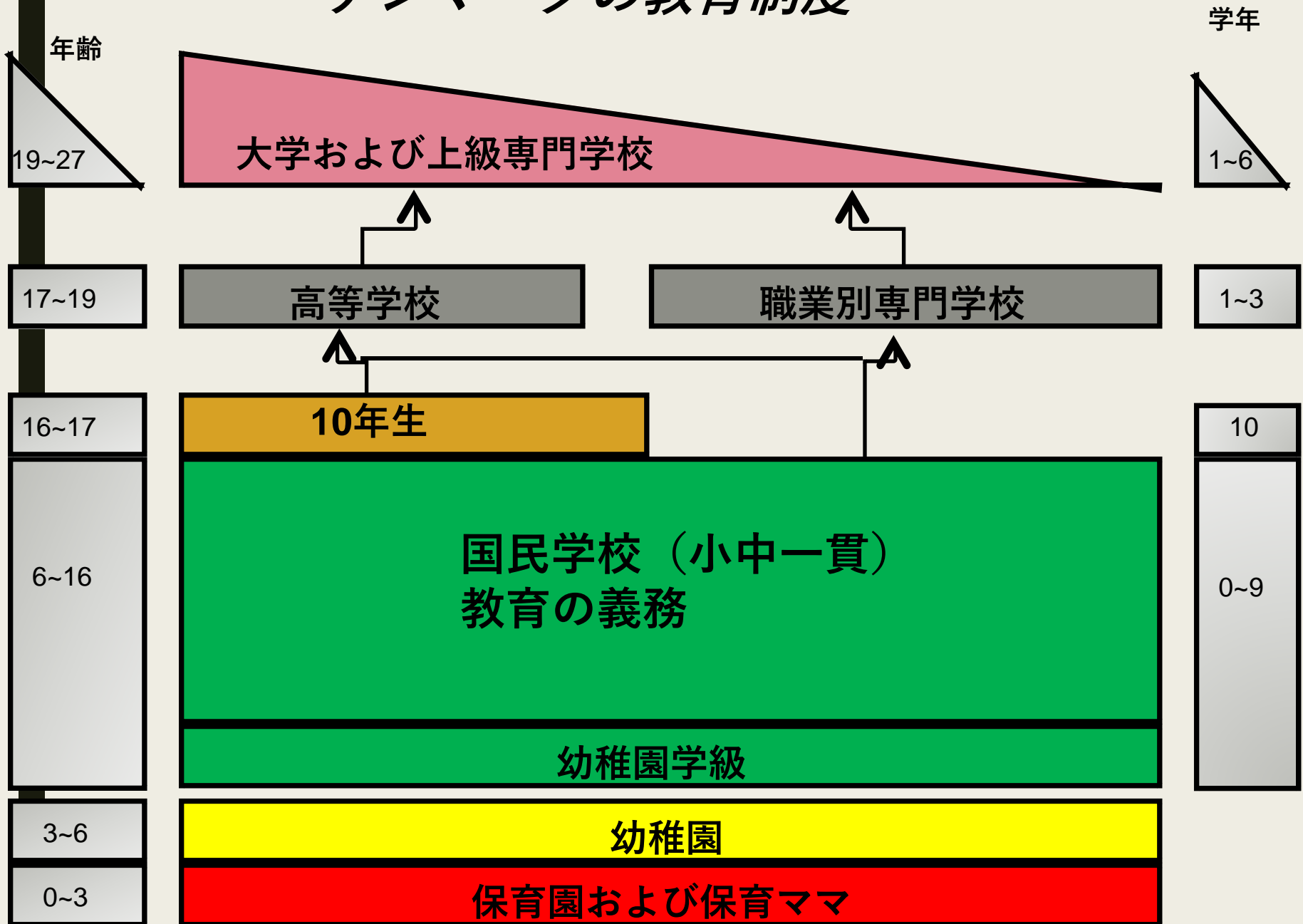
9 政党中 3名(2019)
メッテ・フレデリクセン
首相
ピア・ドゥア
パニラ ・スキッパー



揺りかごから墓場まで ～公共サービスによる～

- 出産準備と出産費用は完全無料
- 育児休暇は完全保障
- 保育ママ、保育園、幼稚園で待機なし
- 義務教育10年間
- 教育の義務、学校でだけのサポートでなし
- 高校無料
- 大学無料
- 18歳以上の学生への学生手当

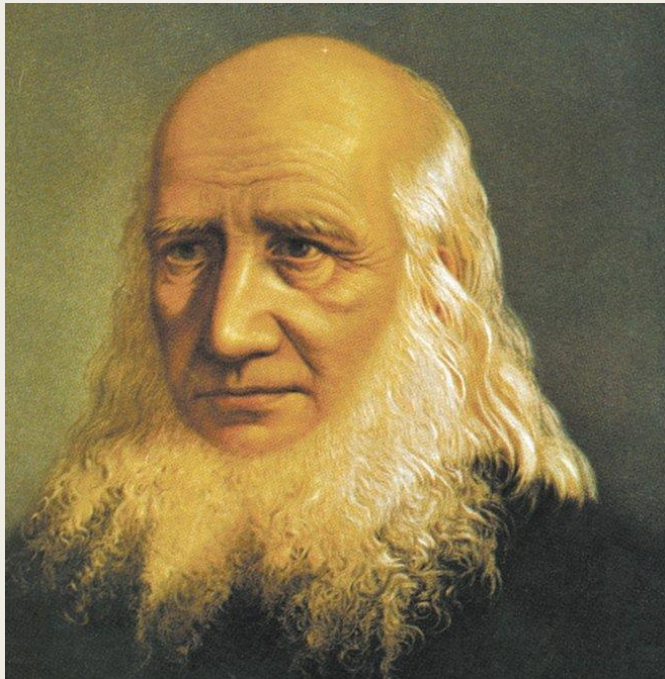
デンマークの教育制度



- 低所得者への住宅手当
(年金生活者：最大3532kr = 約56,000円)
- 生活保護や失業支援（2～3年間）
 - 社会に扶養義務
- 医療費無料、成人歯科治療35%負担
- 早期年金
- 障害を持つ場合のさまざまな支援
- 65歳からの国民年金
- 死亡時に財産がなければ埋葬支援

デンマークの学校発展の中心人物

N.F.S. Grundtvig
N. F. S. グルントヴィー
1783~1872年



Chresten Kold
クレステン・コル
1816~1870年



グルントヴィーの時代ー歴史

- ❖ 戦争の中のヨーロッパーナポレオン戦争
- ❖ デンマークは、海軍（1801年）、ノルウェー（1814年）、公爵領（スレスビー・ホルステン、1864年）を喪失
- ❖ デンマークで経済的危機ー1813年に破産
- ❖ ヨーロッパ中で国民的決起、革命、運動
- ❖ デンマークは多文化の連合国家（1848年に内戦を生き抜く）
- ❖ ヨーロッパに新たな民主主義と憲法ーデンマークには1849年

グルントヴィーの時代—哲学

- ❖ ロマン主義（実際の人生は見えない、という想像）
- ❖ 啓蒙哲学（人類は知識を通して解放されなければならない）
- ❖ 合理主義（真の認知は合理性を通して起きる）
- ❖ 人道主義（各人類の価値は自分自身の力にある）
- ❖ 自由主義（各市民の権利は国との関係の中にある）

グルントヴィーの時代－学校

- 啓蒙期と万人の学校への要求
- 1814年に民衆学校法成立
- コミュン立学校（学校委員会=教会=による監査）
- 学校の目的：役に立つ市民とよいキリスト教徒
- ひどい教師の存在（わずかな師範学校しかなかった）
- 牧師補による授業、権威主義的教育手法
- 学校への国民的反対
- 宗教教育の中で決められた内容の押し付け
- 子供は小さな原罪を負っており、折檻されることで罪は抑えられる

グルントヴィーの人間観

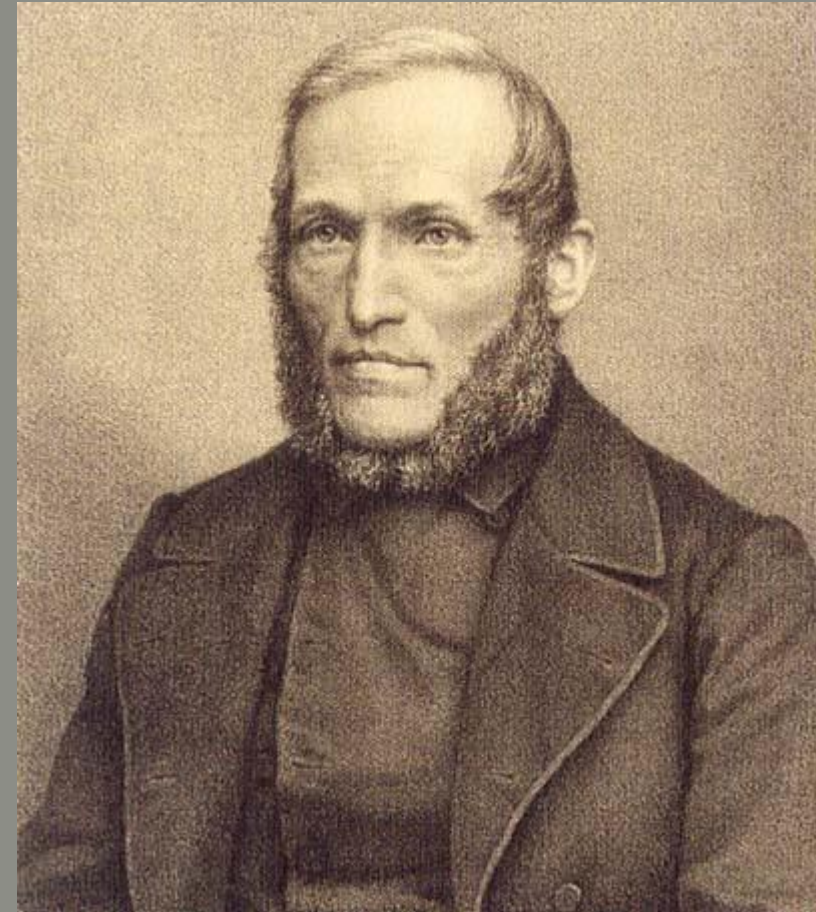
- **人間は自己認識を持った動物、話す身体である**
 - 人間は、共同体意識の中に、“自分自身”を発見する
 - 手と口、それがすべて。言葉は自己認識の可能性を与える
- **人間は神をモデルに創られた**
 - 人間は神が定めたきらめきを含み、本来善だが、墮落している。
- **人間は神に無条件に愛されている**
 - 人間は自由で、人間に対する神のモデルを通して、無条件な平等として他との関係のモデルを持つ
- **人間は実験である**
 - 人間は常に不完全で発展途上である

グルントヴィーの学校への考え

- ❖ 学校は子供ではなく、若者のため
- ❖ 家庭が子供の学校
- ❖ 学校は家庭の延長
- ❖ 学校は、子供の自然の成長（“自然の秩序の中で”）と人生の経験（物質への愛）に基づかなければならない
- ❖ 教師は無条件に価値があるものとして生徒をみななければならない
- ❖ すべての学校と教育は人生の啓蒙
- ❖ 学校のすべての状況は **交換作用** に特徴づけられる
- ❖ 信仰は学校の案件ではない

グルントヴィーの学校への考え

- それぞれの人間は、神のモデルで創造され、息吹と誇りの実験物
- 人間は、現実を形作り、歴史的に形作って来た共同体に自分を映すことで、自分自身のユニークさを見つけることができる
- 学校の授業は人生の啓蒙
- 学校の授業は全人類を目標とする
- 学校の授業は生きた言葉に重みを置く
- 学校の授業は歴史的 – 詩的
- 学校は交換作用
- 学校は啓蒙し、元気づける



Chresten Kold

クレステン・コル

～“野良着のソクラテス”～

- 1816~1870年
- フォルケホイスコーレの“創始者”
- 1851年 リュスリングゲにホイスコーレ開設

コルの言葉

- 実践者であり、文字ではほとんど残っていない。
- 私の学校は生に基礎を置く。学校は、常に存在する生と死の間の争い、決して止まない争いへの戦いを形成しなければならない。なぜならば、学校は生と死自身から出ているからだ。人間は、これら3つのことを知らなければ、常に虚空を突きさしているだろう。
- なぜはじまるのか、人生でなにをすべきなのか、さまよう時どこに来るべきなのか

コルの言葉

- 私の学校でしたいことは、若者を引き上げ、もう決して立ち止まらないようにすることだ
- まず元気づけ、そして啓蒙しろ
- 想像と感覚は、合理性が後で来る一方で、人間の本来的な認識手段だ
- 生きた言葉
- 息吹は、開けた感覚、生きた関心、先入観、没頭、より現代的な関わりに唯一意味を持つ

ソーレン・キルケゴール ～哲学者 1813-1855年～

- 1人の人間を決まった場所へ導くのに真に成功するとき、人はまず第一に、彼がどこにいるか、どこではじめるのかを見つけることに注意しなければならない



自律を目指す教育



- 減点方式ではない加点方式。
- 民主主義で相手をリスペクト
- ねじ曲がったところで支える。
- 授業内容は子供と決める。誘導の力を教師は持つ。
- 学校外は親の責任
- 部活はなく、地域のクラブ活動に参加

フォルケホイスコーレの歴史

- 1814年 学校法
7-14歳までの義務教育。同時に私立学校や家庭教師による教育も容認。1935年まで存続
- 1844年 ロディン・フォルケホイスコーレ
- 1853年 リュスリング・フォルケホイスコーレ
(コルの学校)
- 1862年 女性のためのフォルケホイスコーレ
(ダールムに移ったコルの学校)
- 1865年 アスコウ・フォルケホイスコーレ
(グルントビーとコルの結合)
農業学校としての機能も
- 1886年 消費者協同組合
- 1882年 ユトランド半島西部に酪農協同組合誕生 (生産者)
- 1899年 労働組合認められる

フォルケホイスコーレの内容

- 原則、全寮制の学校
- 17歳半以上
- 入学の試験や資格問わず
- 資格をあたえてはいけない
- 1期：1週間～8カ月
- 授業料：週1300～2000kr（約21,000円～32,000円）
- 運営費・教職員賃金などへ国からの補助
- 教師2人は敷地内に暮らす

フォルケホイスコーレの種類

現在約70校。高学歴化や国際化などで変化。

- グルトヴィ式
～伝統的な科目、実践的な科目、現代的な課題の組み合わせ～
- 体育
- キリスト教
- 芸術系
- 語学
- ダイエット
- 旅行
- 高齢者
- 難民

「生のための学校」 (清水満) など

2つの“姉妹校”

- フリースコーレ

私立の小中学校に相当。より自由な教育内容。

- エフタースコーレ

私立。8, 9年生や8, 9, 10年生時に。芸術や体育、職業などに特化している学校も多い。

NORDFYNS HØJSKOLE (ノアフュンス・ホイスコーレ)

- ・ デンマーク第2の島、フュン島北西部の海岸沿いの町、ボーゲンセ郊外。
- ・ 1914年に建てられた旧小学校の建物を利用し、1980年代から[日欧文化交流学院](#)として日本から福祉研修を受け入れる。
- ・ 2005年からは[フォルケ・ホイスコーレ](#)としてデンマーク政府の認可を受け、3カ月から6カ月を1タームとして学生を受け入れはじめる。
- ・ 成人(17.5歳以上)のための全寮制学校。
- ・ デンマーク人、知的障害を持つデンマーク人、ヨーロッパ、アジア、アフリカ諸国等、世界からの学生が生活を共にしながら学ぶ。
- ・ 現在の学生数は約60～75人。

NORDFYNS HØJSKOLE



**MANDAG****TIRSDAG****ONSDAG****TORSDAG****FREDAG**

07.30 - 08.30

Morgenmad

Morgenmad

Morgenmad

Morgenmad

Morgenmad

08.45 - 09.15

Samling

Samling

08.45 - 11-20
Valgfag (C-Fag)

Samling

Samling

09.20 - 11.50

A-Fag

A-Fag

Valgfag
(D-Fag)

B-Fag

12.00 - 12.30

Frokost

Frokost

11.30 - 12-00 Frokost

Frokost

Frokost

12.30 - 13.15

Pause

Pause

12.30 - 14-00
Aktivt medborgerskab,
valgfag (C-Fag)
eller kulturtime.

Pause

Pause

13.15 - 15.30

A-Fag

B-Fag

A-Fag

B-Fag

18.00 - 18.30

Aftensmad

Aftensmad

Aftensmad

Aftensmad

Aftensmad

NORDFYNS HØJSKOLE





働き方 in デンマーク

- 週37時間、年休6週間、残業なし
- 規則ではなく、話し合い
- 残業代
 - 最初の3時間は時間給50%増。それから先の残業は時間給100%増。多くが代休で消化。「36協定」！？
- 管理職の大きな仕事は、どうやって病休しないように、モチベーションを高めるか。
- 労働環境法
 - ・昇降する机がスタンダード
 - ・補助器具の存在

働き方 in デンマーク

- 女性が元の職場に必ず戻ることができる。背景には、組合との協定
- 労働者人口の70%以上が組合参加。組合が失業保険と関連付けられている。
- 外国人の雇用は不可欠。
 - ・ スカンジナビアは“同じ国”
 - ・ EUのため、東欧から流れ込む
 - ・ 医師、技師は優先的にビザ取れる
 - ・ 中東やアフリカから家族同行で
 - ・ しかし専門職は資格ないといけない